

【テーマ】 「スポーツ法の法源、EUとスポーツ仲裁裁判所の関係：
ボスマン判決から国際スケート連盟事件まで」

The sources of sports law and the relationship between the EU and
CAS from the Bosman ruling to the ISU case

【講師】

アレッサンドロ・オリベリオ弁護士
(イタリア・ローマ)

同弁護士は、EU域内の企業法務の専門家であると共に、様々なスポーツ団体の紛争パネルやスポーツ仲裁裁判所(CAS)においても当事者の代理人の経験をお持ちで、スポーツ法の専門家です。これまでも米国・欧州で数々の講演をされておられます。今回は、EU域内のサッカー選手の自由な移籍を認めたボスマン判決から最新のホットトピック(国際スケート連盟(ISU)の規約に対するEU委員会の規制など)を紹介していただきながら、ヨーロッパのみならず、世界のスポーツ法の動向についても伝えていただけます。



【日時】 平成30年1月17日(水)15時から

【場所】 中京大学 名古屋キャンパス
法科大学院(16号館 アネックス棟)
2階 エグゼクティブ会議室

◇◆◇ 多くの学生・大学院生・教職員・一般の方のご来聴をお待ちしております。 ◇◆◇
※申込不要 参加自由